

校長室だより

ほなみの風

第1号 令和3年4月28日 山王小校長室

朝のうれしい光景

毎朝の安全指導で通学路に立つと、「校長先生、おはようございます。」と、子どもたちの元気な挨拶の声が響いてきます。私も子どもたちの元気な声に負けないように大きな声で「おはようございます。」と返して一日がスタートします。子どもたちには「挨拶は仲良くなりたいたいという気持ちを表す言葉なんだよ。」と話しているので、子どもたちからの元気な挨拶は何よりうれしい声です。他にも、毎朝通学路で子どもたちの安全を見守ってくださっている「ほなみ子供安全隊」のボランティアの方々とも元気に挨拶を交わす姿を見ると、子どもたちが地域の中で見守られていることや、子どもたちもそのことを大事に思っていることが伝わってきます。

また、朝の通勤途中に新田付近の道路を車で走行していると、登校する子どもたちの姿と共に、車の多い道路を安全に横断させるために付き添ってくださっているおうちの方々の姿をよく目にします。

中には、横断歩道のところで両方向の車が停止するのを一緒に待ち、子どもが横断を終えると、道路をはさんで両方から、停止してくれた車に向かって親子で丁寧にお辞儀をする光景に出会うことがあります。保護者の方に登校を見守っていただいていることに感謝すると共に、親子でお辞儀をする姿に朝から温かな気持ちになります。本当にありがたいです。

山王小学校では、「あいさつ・いのち・うんどう・えがお・おじぎ・かていがくしゅう」の頭文字を取った「山王小 あ・い・う・え・お・か」という合言葉を大事にしています。朝のこうした光景は、挨拶とお辞儀の良さを改めて感じると共に、保護者の皆様や地域の皆様が、子どもたちの心の成長を支えてくださっていることを強く感じる場面でもあります。これからも山王小の良いところを大事にしていきたいと思えます。



ほなみ子ども安全隊の方に見守られて登校

